

本校1年生を対象に、SGH特別講演会を実施しました。

SGH特別講演会

平成30年11月26日（月）6・7限 時習館高校体育館

《目的》

課題研究テーマへの興味・関心を喚起し、課題研究テーマの理解を深めることを目的として実施する。また、「**探究基礎**」の授業として、社会人や大学教授等による講義を受け、専門知識を体得し、**グローバル社会で活躍できるリーダーの育成**に役立てる。

《講師》 関西学院大学SGU招聘客員教授

久木田 純 氏

* 西南学院大学文学部卒業後、シンガポール国立大学社会学部留学（ロータリー財団フェロー）を経て、九州大学大学院で教育心理学修士号取得、同博士課程進学。1985年外務省JPO試験に合格、翌年から国連職員としてユニセフ駐モルディブ事務所に派遣され、駐日事務所、駐ナミビア事務所、駐バンラデシュ事務所副所長、ニューヨーク本部上級顧問を経て、駐東ティモール事務所代表、駐カザフスタン事務所代表を歴任。2015年1月国連退官。同年9月より現職。



《演題》 「21世紀のライフ・デザインとグローバル・コンピテンシー」

講師の久木田氏はご自身の国連職員としての経験を交え、**格差や環境破壊**といった20世紀の資本主義、経済成長主義の世界が作りだした様々な問題についてお話しをいただきました。そして、それらの問題を抱えている21世紀の社会では「**持続可能かどうか**」など価値の枠組みを変える必要があること、またそのような変化の著しい21世紀に**高校生がどのように生きていくべきか、自らの人生をどのようにデザインしていけばよいのか**について教えていただきました。

[参加生徒の感想]

20世紀の巨大で世界規模な資本主義社会を見直し、人間社会を持続させていくために、SDGsに社会をシフトさせていくべきだという考えに深く感銘を受けました。

自分が疑問に思ったことをとことん考え抜く先生の人生は本当にすごいと思いました。自分も目の前にある目標に対して諦めずに努力したいと思いました。

久木田先生の行動力には圧倒されました。自分が自分以外のものごとくに貢献するときのために、「引き出し」を多くして、「自分と世界の関係性を構造的に理解する」ことができていけたらと思います。

久木田さんが浪人生の時に抱いた、「自分は誰？」「なんのために生きているの？」といった疑問を私も抱いているのでとても共感出来ました。私も久木田さんのように、世界のために行動できる人間になりたいです。